

国際ロータリー第 2500 地区第 6 分區

帯広東ロータリークラブ会報



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

2017-2018 年度
帯広東ロータリークラブ

会長 石川 博機
幹事 古川 直也
メディア委員長 高田 進

「継続」

第1604回例会

平成30年3月24日(土) 於 ホテル日航ノースランド

■創立: 1984年6月15日 ■認証: 1984年6月18日 ■例会: 毎週火曜日 12:30~13:30
■事務局: 帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会場: ホテル日航ノースランド帯広

S.Mori



2017-2018 年度 国際ロータリーテーマ
【ロータリー：変化をもたらす】

2017-2018 年度国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

ガバナーテーマ
【今こそ行動を！】

国際ロータリー第 2500 地区 ガバナー
成瀬 則之

月間テーマ
【水と衛生月間】

- ◎起立 和田郁夫 SAA
- ◎点鐘 佐藤三幹ガバナー補佐
- ◎開会宣言<帯広東RC第1604回例会> SAA
- ◎国歌斉唱

ロータリーソング 「奉仕の理想」
ソングリーダー火ノ川好信

◎ご来賓、参加クラブのご紹介とご挨拶
佐藤ガバナー補佐



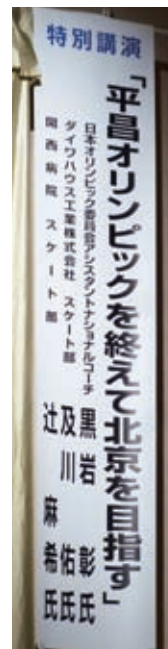
◎来賓 祝辞
米沢帯広市長代理
前田副市長 様



◎成瀬ガバナー
ご挨拶



◎新入会員 19名へバナーの贈呈 成瀬ガバナー



会長挨拶

松本帯広北RC会長



プログラム

SAA

【第6分區 IM(都市連合会)】

◎開会のご挨拶 前田 IM 実行委員長

本日ロータリーの基本であります専門職の活動とこれに携わる会員の交流の場が本日開かれることはきわめて意義のある事と認識しております。この IM が今後の活動の一助となる事を願ひましてご挨拶とお礼としたいと思います。多くのご参加ありがとうございます。



◎コーディネーター 細川帯広スケート連盟会長

本日は黒岩様 及川様 辻様を迎え貴重なお話を拝聴できる事をうれしく思います。

近年日本のスピードスケートは少し精彩をかいていましたが平昌では大変な盛り上がりを見ました。スケートはスポーツとして又我々の生活にどのような影響をもたらすのか、またなぜこのようなメダルラッシュになったのか黒岩様にその思いと説明を戴きたいと思ひます。
黒岩様



ソチオリンピックはスピードスケートはメダルがゼロに終わりました。その悔しさを忘れず平昌ではメダル1入賞10という目標でしたが今回達成どころかさらに北京の目標をも超える事が出来ました。今掲げる目標は北京でメダル獲得数でオランダを超える事です。

及川様

私は池田町出身で身近にスケートがあり父親のスパルタでいつか辞めたいとおもいながら続けていました。し



かし、大学、社会人になり自分が早くなりたより応援してくれる会社、家族、両親初め多くの人たちの為にも早くならなければならないようになりました。

トリノオリンピックは四位でメダル獲得の欲が湧いてきました。しかし、次のバンクーバーでは惨敗しその後ダイワハウスに捨ていただき今に至っています。

辻様

スケートを知ったのは幼稚園の頃で六歳の時大会で予選落ちしその後悔しくて本格的に始めました。

白樺高校をでて社会人になっても多くの方々の応援と教えのおかげで続ける事が出来ました。トリノには出場できませんでしたがバンクーバーに出場することが出来ました。

今、開成病院に所属し沢山の方々の応援を元気を戴きスケートを続けるパワーを戴いていると感じています。



◎次年度ガバナー補佐 挨拶

帯広東ロータリークラブ 曾根 一 会員

次年度ガバナー補佐のご指名委を戴いた曾根です。勉強不足の為どこまでできるか分かりません。

母体である東ロータリークラブの皆さんと、先輩のガバナー補佐の方々のご協力を戴き責任を果たしていきたいと考えております。次年度R1会長のテーマについても全く分かりません。細川ガバナーエレクトに教えていただきながら勉強していきたいと思っております宜しくお願いします。



◎次年度IMホストクラブ

帯広東ロータリークラブ次年度会長 益子裕之 会員

本日のIMの基調講演、特別講演は素晴らしいお話を聞くことができました。

次年度も今回に負けずに盛り上げ多くの方々の御出席をいただけるよう音更クラブ様と協力し開催できるよう企画し努力いたしますのでご協力よろしくお願いたします。

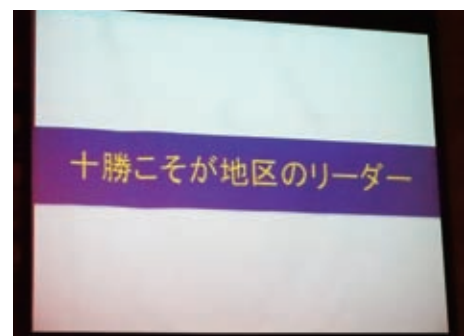
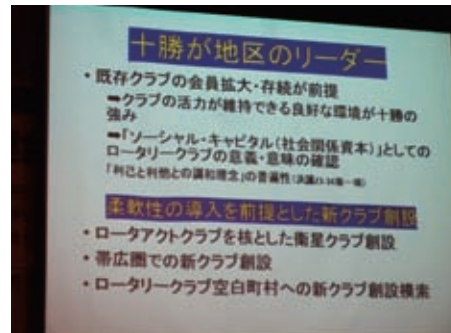


◎基調講演 国際ロータリーの現状

小船井修一パストガバナー 様

本日は国際ロータリーの現状と将来、地区ロータリーの課題、十勝ロータリーへの期待そして次年度細川ガバナー年度を見据えてという事でお話したいと思います。

これからの日本は2035年を目途して考えますと少子高齢化、人口減少と都市への集中という流れの中で会員数がどう変化するか、あるいは都市と地方の分布などについて考え予測しどのように目標や努力していかなければならないかを考えて見たいと思います。



- ◎閉会の辞 仁科北RC副会長・鈴木芽室RC会長
- ◎点 鐘 司会畠山美和・佐藤ガバナー補佐
- ◎懇 親 会
- ◎開会の辞 前田修一TM実行委員長
- ◎乾 杯 細川ガバナーエレクト
- ◎宴 会 アトラクション
- ◎ロータリーソング(手に手つないで) ソングリーダー火ノ川好信
- ◎閉会の辞 鈴木芽室RC会長

次回プログラム予定

社会奉仕委員会

4月3日(火)「会員卓話」

大塚正昭委員長【社会奉仕について】